

# 施政方針

令和7年第1回錦江町議会定例会において、新田敏郎町長が示した令和7年度の施政方針。錦江町の指針として取り組む事業概要をお伝えします。

すべての人が自分らしく幸せに暮らせるまちを目指して

今回、令和7年度を初年度とする町の最上位計画である「第3次錦江町総合振興計画」を策定いたしました。

まちの将来像を支える政策の柱として、

- 働く世代の元気
  - 子どもの元気
  - 高齢者・障がい者の元気
  - 自然・環境の元気
  - 地域の元気
- の5つの元気を掲げ、まちの基本理念についても「すべての人が自分らしく幸せに」へと改訂しました。
- 人口減少や少子高齢化の進行、生活スタイルや価値観の多様化など、町民生活を取り巻く

## 第3次錦江町総合振興計画

# 五つの基本計画

### 働く世代の元気

- 「農業次世代人材投資事業」などを活用した農業を担う人材育成
- スマート農業などの経営力強化のための新技術の情報や学習の機会の提供
- さつまいも基腐病などの対策としての土層や排水対策等の改良事業の支援
- 優良繁殖雌牛の更新支援、輸入飼料に代わる新品種飼料の栽培と給餌後の栄養状況を検証する実証事業を引き続き実施
- 海外向け販路の確立に向けた荒茶の取組を継続、有機JASの取得支援など

- 妊娠期からの切れ目のない伴走型支援による安心して子育てができる体制の確保
- 学校給食における地場産物の積極的な活用、地場産物購入費の補助による保護者の負担軽減
- 自分の居場所や人とのつながりを持つ新たな支援拠点の整備

### 高齢者・障がい者の元気

- 基幹相談支援センター等と連携した障がい者の特性に応じた相談支援体制の充実
- 「生きづらさ働きづらさ」を感じている障がい者の一般就労への雇用促進
- 高齢者、障がい者、生活困窮者など属性・世代を問わない、重層的支援体制の構築
- 認知症とともに生きる錦江町づくりに向けた取組内容の充実
- 公共施設に設置されたトイレのユニ

どの環境に配慮した農業の推進

- 「錦江町MIRAISAポート協同組合」と連携した事業の拡大
- 「錦江町重点支援ローカルベンチャー事業」でのセミナー開催、事業創出の支援

- 児童生徒を対象とした生涯学習講座の開設
- クリエイターの移住や二拠点生活に繋がる取組の実施、クリエイターと連携した新たな商品開発
- サテライトオフィス入居企業との連携強化、新たな事業創出
- 子育て支援住宅の建設着手

- パーサルデザイン化
- だれもが安心して利用できる優しい歩道づくりについて関係機関に要望
- 隣接市町と連携した公共交通の維持、自動運転やライドシェアなどの新たな交通手段の検討

### 自然・環境の元気

- 地域資源の適正な保安全管理に係る共同活動の支援継続
- 「空き家解体撤去補助事業」の事業延長、補助率及び補助上限額の引き上げによる安心で快適な住環境整備
- 「どんぐりプロジェクト」を中心とした木育活動の実施
- 合併処理浄化槽の設置推進による生活環境の保全と公衆衛生の向上
- 木質バイオマス発電の安定稼働や持続可能な社会の構築
- 「水産多面的機能発揮対策事業」による漁場環境の整備

### 地域の元気

- 「下駄履きヘルパー制度」活動組織への継続的な支援
- 地域資源の魅力発信による観光地へのリピート来訪の促進
- アニメと観光地を関連付けた事業展開による関係人口・交流人口の創出
- 肝属郡医師会立病院の再整備は令和9年2月の竣工に向け、引き続き南大隅町・医師会と連携
- 安全・安心な生活環境を維持するための排水・治水対策に継続して取組
- 避難所開設訓練・防災教育の継続、防災無線等の活用による適時的確な情報発信
- 地上式消火栓への改修、消防ポンプ自動車1台の更新、皆倉地区の防火水槽の新設など消防力の充実強化
- 消防団員の確保、消防自動車の運転に必要な免許費用の助成

### 子どもの元気

- 小中学生の各種教材費、修学旅行バス代等の補助、高校生以上を対象とした「でんしろう奨学金制度」による保護者の経済的負担軽減
- ふるさと納税による関係人口の創出・拡大、町の魅力発信
- 小学校統合後の児童の支援、児童生徒が主体的に学ぶ学習の推進によるたくましい心の育成
- 保育園留学・山村留学による交流人口の創出
- 限られた地域資源の中で「じぶんゴト」として課題を認識し、挑戦できる世界基準の人材育成を目指した各世代に応じたキャリア教育の実施
- AI教材を導入した公営塾の運営
- 英語教育の充実

## 令和7年度の重点政策

### 肝属郡医師会立病院の再整備支援



令和7年1月に建築工事の請負契約を締結。令和9年2月竣工を予定しています。

### 子育て支援住宅の整備



令和7年度から県土木事務所跡地に、1戸建て住宅10棟の子育て支援住宅の建築に着手。若い世代の町内定住を図ります。

### ローカルベンチャー推進事業



ローカルベンチャースクールを開設し、町内での起業を支援。町内資源（ひと・町内事業者）の掘り起こしをし、町外事業者と連携する仕組みづくりを行います。

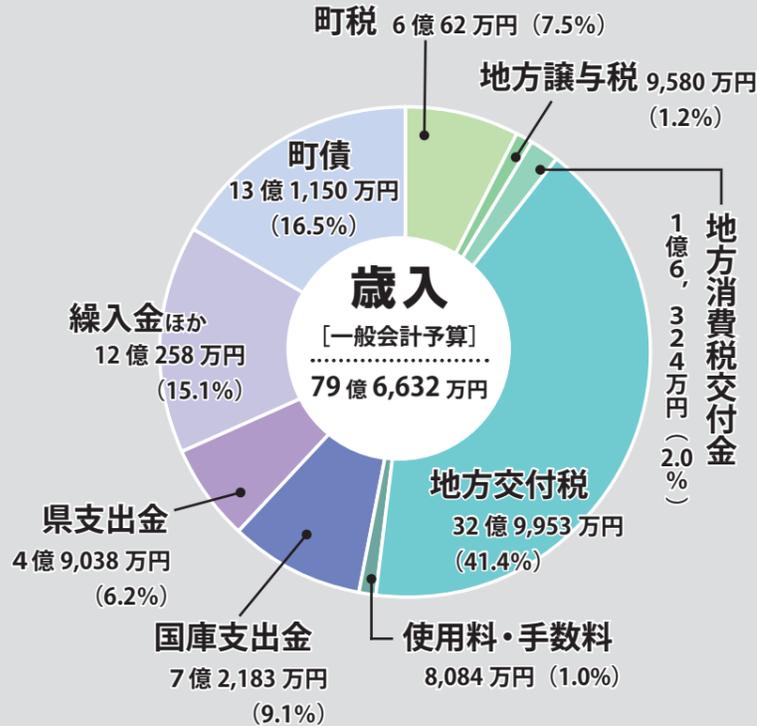
### 物価高騰対応

小中学生の修学旅行費・各種教材費 補助

### 消防ポンプ自動車の更新 防火水槽（皆倉地区）の新設



消防ポンプ自動車1台の更新、皆倉地区の防火水槽を新設することにより、地域の安全強化を図ります。



# 歳入 一般会計

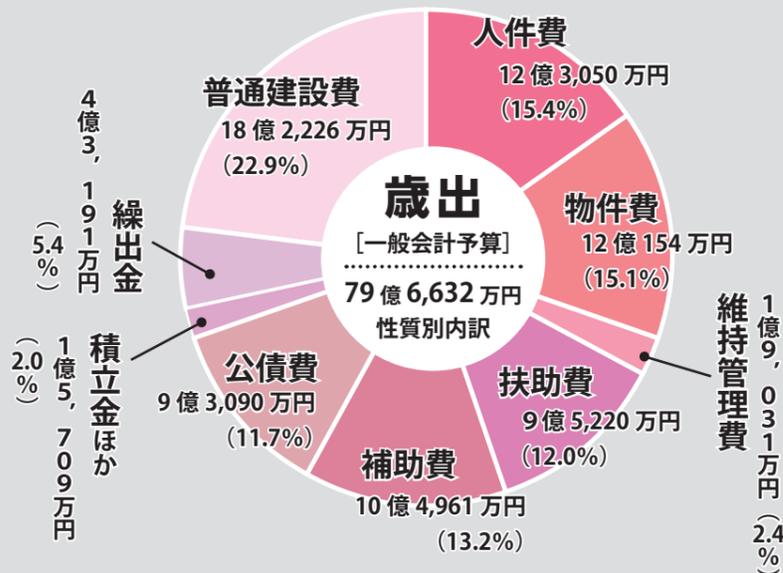
自主財源である町税は6億62万円で歳入全体に占める割合のわずか7.5%。地方交付税は32億9,953万円、国庫支出金7億2,183万円、県支出金4億9,038万円となり、不足する財源は基金を取り崩して財源に充てています。歳入の4割を占める地方交付税には物価高への対応費等の一時的なものも含まれており、安定財源確保に予断を許さない状況です。

令和7年度一般会計予算 [歳入]

# 一般会計 歳出

歳出は前年度と比べ2億7,444万円の増額となりました。肝属郡医師会立病院の再整備事業に伴う本体工事が主な要因です。性質別では普通建設費が最も多く18億2,226万円、人件費が12億3,050万円と続きます。経常経費削減や事業見直しを図りながら行財政のさらなる効率化を進めていきます。

令和7年度一般会計予算 [歳出] (性質別)



Point 2

令和7年度の分かりやすい予算書  
 5月に自治会使送で全戸配布

令和7年度の各会計予算総額は110億5,539万円で前年度にくらべ3億3,165万円の増額となりました。予算書を分かりやすくまとめた冊子を全戸に配布しますのでぜひご覧ください。



▲令和7年度の「分かりやすい予算書」は5月の自治会使送便で全戸配布を予定しています

特別会計を含む令和7年度予算総額は110億5,539万円

一般会計	79億6,632万円
特別会計 (6事業)	
国民健康保険事業	13億6,356万円
後期高齢者医療事業特別会計	1億5,427万円
介護保険事業 (保険事業勘定) 特別会計	12億4,098万円
介護保険事業 (サービス事業勘定) 特別会計	832万円
水道事業特別会計	1億9,847万円
農業集落排水事業特別会計	1億2,347万円
<b>令和7年度の予算総額</b>	<b>110億5,539万円</b>

一般会計当初予算

3月議会最終本会議で令和7年度当初予算が可決

# 79億6,632万円

肝属郡医師会立病院の再整備事業に伴う本体工事が主な要因として、前年度比2億7,444万円の増となった令和7年度の一般会計当初予算。持続可能なまちづくりに向けた予算を施政方針に沿ってお伝えします。

令和7年度の一般会計予算は前年度比約2億7千万円の増額、79億6,632万円で、前年度に比べ2億7,444万円の増、3.6%増と、昨年度に引き続き、過去最大の予算規模となりました。歳出面においては、肝属郡医師会立病院再整備事業に加え、子育て支援住宅の整備、昨年度からの継続及び新規の町道改良事業などの計上により普通建設費の割合が歳入全体の22.9%を占めています。これらの投資的経費により、歳入に占める基金と地方債の割合は26.7%となりましたが、自主財源の根幹をなす町税は約6億円を見込んでおり、歳入全体に占める割合は1割にも満たない状況で推移しています。一方で、国から交付される地方交付税は歳入の約4割を占め、依存度の高い財政構造が続いています。合併による優遇措置終了後は減少を見込んでいたものの、新型コロナや物価高騰対策などの、特別な財政需要による算定項目の追加で、ここ数年は32億円前後で推移。今年度は、子ども子育て費や物価高への対応で追加される算定項目により、32億9千万円を計上しています。今後は、私たちの暮らしに欠かすことのできない地域医療の拠点となる病院再整備事業に加え、子育て支援住宅の整備、公共施設の更新や維持補修費に多額の費用も見込まれます。引き続き徹底した行財政改革に取り組みつつ、長期的な視点から将来を見据えた事業の選択と見直しを進め、すべての人が自分らしく幸せに暮らせるまちづくりを行ってまいります。

令和7年度

# 当初予算

令和7年度一般会計当初予算の概要と地方交付税の推移、行財政改革を進める錦江町の財政状況をお伝えします。

Point 1

財源の4割を依存する

国からの地方交付税

地方交付税は合併による優遇措置、段階的に減少する合併算定替激変緩和期間も終了。自治体規模相応の交付となるため今後は減少する見込みですが、子ども子育て費や物価高への対応など普通交付税の算定項目が追加されることから令和7年度は約32.9億円と分析しています。

一般会計予算額と地方交付税の推移

平成28年～令和7年(10年間)

